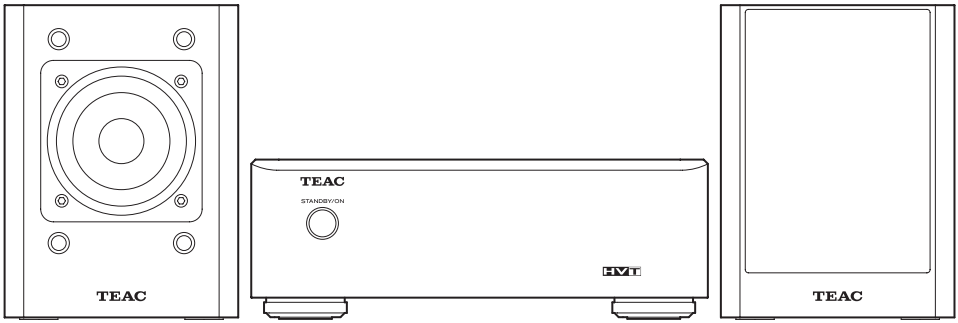
TEAC

LS-WH01 取扱説明書

2.1CHスピーカーシステム

ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。



安全にお使いいただくために 2
付属品 5
お使いになる前に 5
ユーザー登録について 6
設置 7
接 続 (サテライトスピーカー) 8
接 続 (サブウーハー) 9
接 続 (位相チェック) 10
基本操作 11
困ったときは 12
仕 様 13
保証とアフターサービス 15

D01221001A

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

警告	**以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
 電源プラグをコンセントから抜く	**万一、異常が起きたら** **煙が出たり、変なにおいや音がするときは** **機器の内部に異物や水などが入ったときは** **この機器を落としたり、カバーを破損したときは** すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) に修理をご依頼ください。
 禁止	**AC アダプターのコードを傷つけない** **AC アダプターのコードの上に重いものをのせたり、コードを壁や棚との間に挟み込んだり、本機の下敷きにしない** **AC アダプターのコードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、熱器具に近づけて加熱したりしない** コードが傷んだまま使用すると火災・感電の原因となります。 万一、AC アダプターのコードが破損したら (芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) をご依頼ください。
	付属の AC アダプターを他の機器に使用しない 故障、火災、感電の原因となります。
	交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧 (交流 100 ボルト) 以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流 (DC) 電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し (20cm 以上) 離して置く ラックなどに入れるときは、機器の天面から 5cm 以上、背面から 10cm 以上のすきまをあける すきまをあけないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
	この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしない 火災・感電の原因となります。

	警告	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
指示	**この機器の通風孔をふさがない** 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。	
禁止	**AC アダプターの電源プラグにほこりをためない** AC アダプターの電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。定期的 (年 1 回くらい) に AC アダプターの電源プラグを抜いて、乾いた布でゴミやほこりを取り除いてください。	
禁止	**機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない** 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。	
分解禁止	**この機器のカバーは絶対に外さない** カバーを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。 内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) にご依頼ください。	
	この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。	

	注意	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
電源プラグをコンセントから抜く	**移動させる場合は、電源をスタンバイにし、必ず AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続ケーブルを外す** コードが傷つき、火災・感電の原因や、引っ掛けてけがの原因になることがあります。	
	旅行などで長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜く 通電状態の放置やお手入れは、漏電や感電の原因となることがあります。	

次のページに続きます

安全にお使いいただくために（続き）

⚠ **注意**	**以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**
指示	**オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する** **また、接続は指定のケーブルを使用する** それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。
	電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
	この機器はコンセントの近くに設置し、AC アダプターの電源プラグは簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐに AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。
禁止	**この機器には、付属の AC アダプターを使用する** それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。
	ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない **湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない** **調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない** 火災・感電やけがの原因となることがあります。
禁止	**AC アダプターの電源プラグを抜くときは、AC アダプターの電源コードを引っ張らない** コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ずプラグを持って抜いてください。
禁止	**濡れた手で AC アダプターの電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因となることがあります。

愛情点検	内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。 電源ケーブルや本体に異常がないか、定期的に点検してください。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。 5年に1度は、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に内部の点検をご依頼ください。費用についてはお問い合わせください。

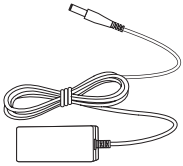
HVT はパイオニア株式会社の特許技術・登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

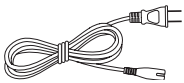
付属品

万一付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店、または弊社 AV お客様相談室 (裏表紙に記載) にご連絡ください。

AC アダプター (PS-M1628) × 1



AC アダプター用電源コード × 1



RCA オーディオケーブル × 1
スピーカーケーブル (1m) × 2
滑り止めパッド × 12 (サテライトスピーカー用 × 8、サブウーハー縦置き用 × 4)
目隠しパッド* × 4 (サブウーハー縦置き用)
取扱説明書 (保証書付き、本書) × 1

* 滑り止めパッドと目隠しパッドは同じ物です。

お使いになる前に

使用上の注意

- エンクロージャー (キャビネット) や前面サランネットに硬いものを当てないでください。傷がついたり、スピーカーユニットが損傷する恐れがあります。
- 本機は磁力の影響が出にくい設計になっていますが、本機の上に磁気記録のカード、テープ、ディスク類、その他磁気の影響を受けやすい物を置かないでください。データの消失や破損の原因となることがあります。
- アンプからの入力は適正な範囲でお聴きください。過大な入力は、スピーカーユニットを破損する恐れがあります。また、許容入力以下であっても、クリッピングノイズなどの多い信号はスピーカーユニットに悪影響を与えます。アンプ側でも音が歪まないようにご注意ください。

お手入れ

パネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。

- 天面のネットに付いたほこりは、洋服用のブラシなどで取ってください。
- 表面を傷める原因となりますので、化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。

⚠ お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

お使いになる前に (続き)

⚠ 設置の注意

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、アンプなど本機の許容動作温度を超えるような熱を発生する機器の上には置かないでください。変色や変形、故障の原因となります。
- 天面と底面にスピーカーがあります。塞がないようにご注意ください。
- 加湿器のそばなど、湿度が高い場所に設置しないでください。また、油煙があたる場所には設置しないでください。損傷の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所、振動する場所などには設置しないでください。落下したり倒れたりして、けがや損傷の原因になります。また、脚の高さの不揃いなどで、本体が倒れたりしないように、十分ご注意ください。
- 本機は磁力の影響が出にくい設計になっていますが、ブラウン管のテレビに近づけて設置した場合、まれにテレビの画面に色むらが出ることがあります。そのような場合にはスピーカーをテレビから離し、色むらの出ない距離でご使用ください。液晶テレビやプラズマテレビでは磁力の影響は受けません。
- スピーカーシステムと聴取位置の間には、物を置かないでください。物があると直接音が遮られ、音質が変わる原因となります。
- 周囲に反射や共振を起こす物が無いことが理想です。ガラス戸などがある場合、共振を起こすことがあります。共振が起きないようにしっかり固定するか、厚めのカーテンなどで吸音させてください。
- また、平行した壁面では定在波が起きやすいため、家具を配置して平行を崩したり、厚めのカーテンなどで吸音させてください。

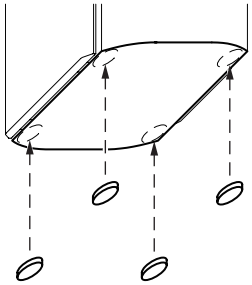
ユーザー登録について

TEAC のウェブサイトにて、オンラインでのユーザー登録をお願いいたします。
http://teac.jp/support/registration/

設置

サテライトスピーカーの設置

振動やすべりを防ぐために、スピーカー底面の四か所に付属の滑り止めパッドを貼ってください。



滑り止めパッド

サブーウーハーの設置

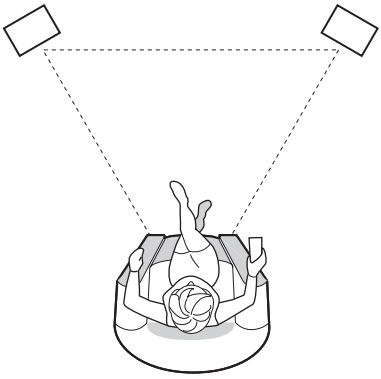
本機のサブウーハーは両面駆動 HVT(Horizontal-Vertical-Transforming) 方式の採用により低振動を実現しており机の上への設置が可能になっています。
設置時には音の妨げとならないよう天面は 1cm 以上の隙間をあけてご使用ください。

サブウーハーの縦置き設置

本機のサブウーハーは通常横置きで設置しますが縦置きで設置する事も可能です。
縦置きで設置する場合はサブウーハーのフットを取り外し、付属の目隠し用パッドを貼ってください。縦置きをした場合の底面の四か所に付属の滑り止めパッドを貼ってください。
設置時には音の妨げとならないよう両側面とも 1cm 以上の隙間をあけてご使用ください。

設置位置

ステレオ再生の場合、左右のスピーカーは一般的に聴取位置を頂点として正三角形または二等辺三角形を形成する位置に設置します。



リスニングポジション

接 続 (サテライトスピーカー)

スピーカーケーブルについて

- 付属品、もしくは市販のスピーカー専用ケーブルをお使いください。
- スピーカーケーブルはできるだけ短いものをお勧めします。
- 左右のスピーカーケーブルは、同じ長さの物をお勧めします。

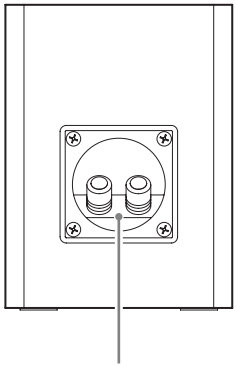
⚠ 注 意

接続の前

必ずアンプの電源を切った状態で接続してください。

接続の後

アンプの電源を入れる前には、突然大きな音が鳴らないようにボリュームを絞っておいてください。
スピーカーターミナルに正しく接続されているか、他のターミナルに接触していないかを再度確認してください。



スピーカー端子
赤 (右) +
黒 (左) −

接続の仕方

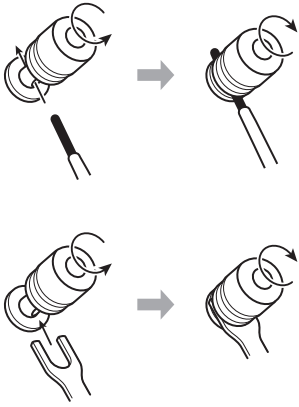
より線 / スリーブの場合

ターミナルの奥の穴に芯線を差し込み、つまみをしっかり締めます。

Y ラグの場合

ターミナルの差し込み口に端末を差し込み、つまみをしっかり締めます。

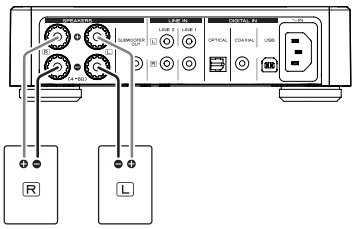
- Y ラグで接続する場合は、内径 8mm 以上のものをお使いください。



アンプとの接続

アンプのプラス (+) 端子とスピーカーのプラス (+) 端子、アンプのマイナス端子 (−) とスピーカーのマイナス端子 (−) をスピーカーケーブルでしっかりと接続してください。

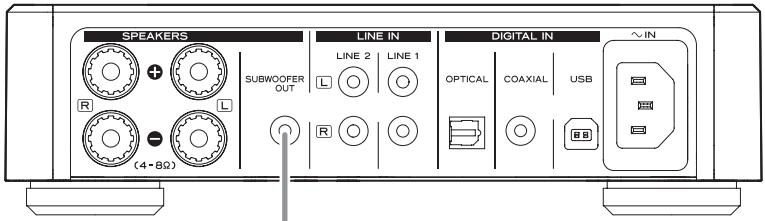
A-H01 との接続例



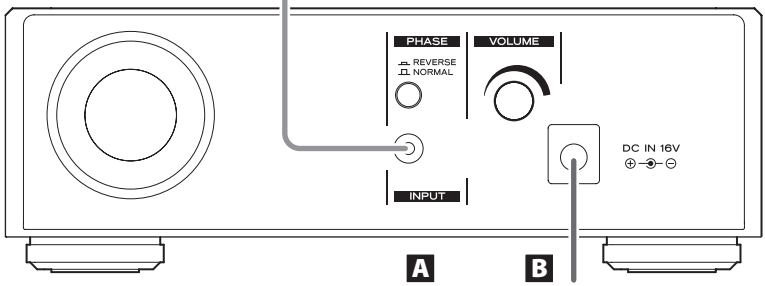
接 続 (サブウーハー)

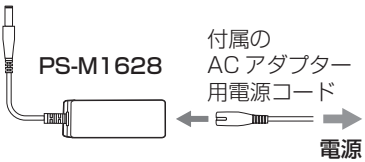
> ⚠ **全ての接続が終わってから電源をオンにしてください。**
> - 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。
> - ノイズ発生の原因となるので、各接続ケーブルを電源コードと一緒に束ねないでください。
> - 各プラグはしっかりと差し込んでください。

サブウーハー出力付きアンプ (A-H01 など)



LS-WH01





A サブウーハー入力端子（INPUT）

モノラルのアナログ音声を入力します。アンプのサブウーハー出力端子と接続してください。
接続には付属または市販の RCA オーディオケーブルをお使いください。

B DC 入力端子 (DC IN 16V)

他の全ての接続が終わったら、付属の AC アダプター (PS-M1628) をこのジャックに接続し、AC アダプター用電源コードのコネクターを接続してください。
次に、AC アダプター用電源コードの電源プラグを交流 100V の電源コンセントに差し込んでください。

- 長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

⚠ 付属の AC アダプター (PS-M1628) と AC アダプター用電源コード以外は使わないでください。

接 続 (位相チェック)

サテライトスピーカー

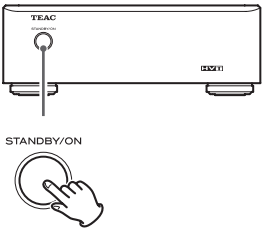
左右のスピーカーの極性 (＋ ・ －) が一致していないと、位相が合わないために、正しいステレオ再生音が得られません。位相チェックは、低音がよく入っているプログラムソースを左右のスピーカーからモノラルで出して聴き比べます。

位相が合っている場合は、低音が豊かによく出て、音像が左右のスピーカーの中央に定位します。位相が合っていない場合は、低音が出ず音像がぼやけて定位しません。このような場合は、スピーカーとアンプ間の接続の極性 (＋ ・ －) を確認してください。
一方だけ、極性を逆に接続しなおすと正しい位相になります。スピーカー背面の入力端子にスピーカーケーブルを接続します。端子の赤はプラス (+)、黒はマイナス (－) ですので、よく確認してから接続してください。

基本操作

1 電源ボタン (STANDBY/ON) を押して電源をオンにする。

● 突然大きな音が鳴ることを防ぐため、一番最後にアンプの電源をオンにしてください。

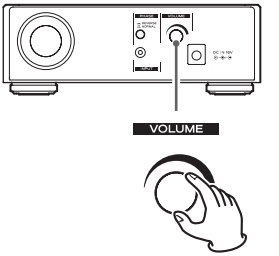


2 再生する機器を操作する。

各機器の取扱説明書を参照してください。

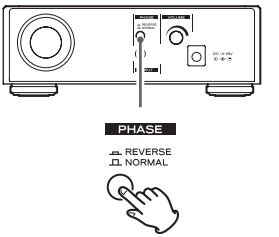
3 音量を調節する。

サテライトスピーカーの音量をアンプで調節します。
サブウーハーの音量つまみ (VOLUME) を操作してサテライトスピーカーとのバランスを取ります。



4 位相を調節する。

位相スイッチ (PHASE) でサブウーハーから出力される低域信号の位相をコントロールします。
サブウーハーとサテライトスピーカーの設置位置で位相が異なり、低域がスムーズにつながらない時があります。NORMAL と REVERS E の両方で再生して違和感がない方を選択してください。



オートパワーセーブ機能について

本製品は、欧州待機時電力規制（ErP）対応製品です。
上記規制対応のため、サブウーハーに音声入力がない状態が 25 分以上継続すると、スタンバイ状態になり、電源スイッチのインジケーターが消灯します。
サブウーハーに音声が入力されるとスタンバイ状態から復帰し、電源スイッチのインジケーターが点灯します。

困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度確認してください。それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご連絡ください。

一 般	**電源が入らない (電源スイッチのインジケーターが点灯しない。)**	電源コードがきちんと電源に接続されているか、差し込みが不完全ではないか確認してください。コンセントがスイッチ式の場合、オンになっているか確認してください。
		コンセントに他の電気機器を接続して、電気が供給されているか確かめてください。
		サブウーハーに25分以上音声が入力されないとスタンバイ状態になり、電源スイッチのインジケーターが消灯します。

音のエチケット

楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。
適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、快適な生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

仕 様

サブウーハー

型式 . . . . . バスレフ方式
　使用ユニット
　　両面駆動 HVT ユニット (100mm 径相当)
　インピーダンス 4Ω
　実用最大出力 . . . . . 25W (4Ω、JEITA)
　アンプ周波数特性. . . . . 45Hz ～ 140Hz/ − 3dB
電源 . . . . . AC 100V 50-60Hz
消費電力. 5.3W
外形寸法 (W × H × D) . . . . . 215 x 75 x 228mm
(突起部含む)
質量 1.45kg

サテライトスピーカー

型式 . . . . . フルレンジ・密閉型
使用ユニット . . . . . 70mm 径 ペーパーコーン型
最大許容入力 . . . . . 60W(JEITA)
インピーダンス. 8Ω
再生周波数特性. . . . . 95Hz-25KHz / -10dB
出力音圧レベル. 78dB/W/m
キャビネット内容積 . . . . . 1.1 リットル
外形寸法 (W x H × D). . . . . 110 × 148 × 168 mm
　　(サランネット、ターミナル突起部含む)
質量 1.3Kg

許容動作温度 . . . . . + 5℃～+ 35℃
許容動作湿度 . . . . . 5%～ 85% (結露のないこと)

付属品

AC アダプター (PS-M1628) × 1
AC アダプター用電源コード × 1
RCA オーディオケーブル × 1
スピーカーケーブル (1m) × 2
滑り止めパッド × 12
(サテライトスピーカー用 × 8、サブウーハー縦置き用 × 4)
目隠しパッド* × 4 (サブウーハー縦置き用)
取扱説明書 (保証書付き、本書) × 1

* 滑り止めパッドと目隠しパッドは同じ物です。

- 仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

■保証書

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証書は、お買い上げの際に販売店が所定事項を記入してお渡ししておりますので、大切に保管してください。万が一販売店印の捺印やご購入日の記載が無い場合は、無償修理保証の対象外になりますので、ご購入時のレシートなどご購入店・ご購入日が確認できるものを一緒に保管してください。保証期間はお買い上げ日より 1 年です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品)、もしくは代替製品を製造後 8 年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社 AV お客様相談室 (裏表紙に記載) にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

12 ページの「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) にご連絡ください。なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害 (録音内容などの補償) の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料： 故障した製品を正常に修復するための料金です。
測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。
部品代： 修理に使用した部品代金です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
その他： 製品を送るために必要な送料 / 梱包料などがあります。

理の際ご連絡いただきたい内容

型名：2.1CH スピーカーシステム LS-WH01
シリアルナンバー：
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況 (できるだけ詳しく)

■廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

保証書

品名および型名	2.1CH スピーカーシステム LS-WH01	
機番		
保証期間	本体	1年

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載のティアック修理センターまたはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お買上げ日	年　月　日	
お客様	お名前	
	ご住所	電話　(　)

販売店	所在地・名称(印) 電話　(　)

見本

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、ティアック修理センターが無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、ティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前にティアック修理センターにお問い合わせください。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、ティアック修理センターにご連絡ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
   (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
   (6) メンテナンス
   (7) 本書の提示がない場合
   (8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名(印)の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ティアック修理センターにお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書をご覧ください。

ティアック株式会社　〒206-8530　東京都多摩市落合1-47

この製品のお取り扱い等についてのお問い合わせは

AVお客様相談室までご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

AVお客様相談室

0570-000-701

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530　東京都多摩市落合1-47
電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

ティアック修理センター

0570-000-501

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒358-0026　埼玉県入間市小谷田858
電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

1213 MA-2029A